

2021年4月23日

株式会社三菱UFJ銀行

Pleiad-Minerva Japan Growth Opportunities L.P.への出資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下 当行）は、次世代の産業育成および本邦経済のグローバルでの競争力強化への貢献を主たる目的として、今般、「Pleiad-Minerva Japan Growth Opportunities L.P.」（以下、本ファンド）への出資を行うことを決定いたしました。

本ファンドは、Pleiad-Minerva Japan Growth Opportunities GP（通称：Minerva Growth Partners、日本代表：長澤啓・村島健介）が運営するファンドです。「起業家の創造性・イノベーションへの想いに寄り添いつつ、IPO 後に対峙していくグローバル機関投資家の視点で、より定量的裏付けが重要となるステージへのコミットメント」というコンセプトのもと、主にインターネットやソフトウェアを中心とするテクノロジー領域におけるグロス・プレ IPO ステージのベンチャーを支援し、本邦発の大型ベンチャーの創出および本邦経済の持続的な成長への貢献を目指します。本件は、当行としてグロス・プレ IPO ステージに特化したファンドに対する初の出資であり、本ファンドとの協業も通じて、同ステージの企業に対する新たな商品・ソリューションを開発していくことも企図しております。

当行は、従前より有望なベンチャー創出・育成に注力しており、将来の産業基盤拡充および持続的な成長を支援する活動をしてまいりました。当行は、今後も主要投資家としてMUFGの国内外のネットワークを最大限に活かし、将来有望なベンチャーに対するリスクマネーの供給、次世代の産業育成および本邦経済のグローバルでの競争力強化へ向けて、中長期的な社会課題の解決やお客さまの持続的な成長を後押ししてまいります。

<本ファンドの概要>

名称	Pleiad-Minerva Japan Growth Opportunities L.P.
投資先	主にインターネット／ソフトウェア（含むフィンテック、ヘルステック）を中心とするテクノロジー領域における、グロス・プレ IPO ステージのベンチャー等
出資者	無限責任組合員：Pleiad-Minerva Japan Growth Opportunities G.P. 等 有限責任組合員：株式会社三菱UFJ銀行 等
出資約束金額	約 150 億円（組成継続中）
存続期間	2020 年から 5 年間

以上